

令和八年度

防衛問題に関する要望書

全国防衛協会連合会

全国防衛協会連合会は、各都道府県防衛協会の連合体として「防衛意識の高揚」と「自衛隊への支援・協力」を目的に活動しています。共通の目的を持つ民間有志の集まりとして、国民としての目線から、防衛問題に関して要望するものです。

第一点 憲法改正

我が国を取り巻く安全保障環境が近年一層厳しさを増す中、国民の国防意識や自衛隊に対する理解は高まりつつあります。

そのため、国防に関する記述が欠落している憲法をできるだけすみやかに改正して、国防の中核たる自衛隊の位置づけを明確化することは喫緊の課題であり、国会における早期かつ最優先での発議を要望します。憲法改正により、国民の自らの国を守るとの国防意識をより高め、自衛隊に対する理解が格段に進むものと確信します。

第二点 国防意識の高揚を図るための各種施策の充実

憲法改正と同様に、国防のさらなる充実を図る上で、国民一人一人が、国家に対する誇りと国防に取り組むことの重要性について、正しく理解することは、極めて重要です。最新の世論調査では9割の国民が、国の防衛について教育の場で取り上げる必要があると答えており、国民の意識に沿った教育行政の見直しを要望します。未だ、自衛官に対する

敬意と尊敬ではなく、心無い発言や行動が行われていることは極めて残念であり、国民が国防について正しく理解することこそ、国防意識の高揚につながると確信します。

第三点 自衛官の処遇の適正化

自衛官の処遇改善に向けた施策が政府全体として推進されており、関係各位のご努力に深甚なる敬意を表します。しかしながら、大変なご努力にもかかわらず、諸外国軍人の処遇との比較では、有事を含めた自衛官の責任・使命に国家として十分に応えきれていないと言わざるを得ません。防衛力の抜本的強化の中核的措置として、自衛官に対する叙勲は、現行の退官後の叙勲を見直し、退官時の叙勲を要望します。さらには恩給制度の実現について要望します。これらは、自衛官の誇りと名誉に応え、また、安んじて任務に邁進するための制度であり、自衛官の処遇の適正化に他ならないと確信します。

以上、要望します。

令和八年六月一日

全国防衛協会連合会

(別紙 都道府県防衛協会等会長連名一覧)

別 紙

【全国防衛協会連合会 都道府県防衛協会等会長連名一覧】

全国防衛協会連合会	会 長	泉澤 清次
	理事長	島田 和久
北海道自衛隊協力会連合会	会 長	安田 光春
青森県防衛協会	会 長	藤澤 貴之
自衛隊協力会岩手県連合会	会 長	熊谷 祐三
宮城県防衛協会	会 長	藤崎三郎助
秋田県防衛協会	会 長	富樫 博之
山形県防衛協会	会 長	矢野 秀弥
福島県防衛協会	会 長	渡邊 博美
新潟県自衛隊協力会	会 長	花角 英世
栃木県防衛協会	会 長	青木 勲
茨城県防衛協会	会 長	中川 喜久治
群馬県防衛協会	会 長	町田 錦一郎
長野県防衛協会	会 長	中嶋 君忠
埼玉県防衛協会	会 長	川本 武彦
千葉県自衛隊協力会連合会	会 長	熊谷 俊人
東京都防衛協会	会 長	泉澤 清次
神奈川県防衛協会	会 長	上野 孝
山梨県自衛隊協力会連合会	会 長	堀内 茂
静岡県防衛協会	会 長	中西 勝則
富山県自衛協会	会 長	山下 清胤
石川県防衛協会	会 長	徳田 博
福井県防衛協会	会 長	八木誠一郎
岐阜県防衛協会	会 長	村瀬 幸雄
中部自衛隊協力会	会 長	嶋尾 正
三重県防衛協会連合会	会 長	伊藤 歳恭
滋賀県防衛協会	会 長	増田 喜代司
京都府防衛協会	会 長	山仲 修矢
大阪防衛協会	会 長	井上 礼之
兵庫県防衛協会	会 長	川崎 博也
奈良県防衛協会	会 長	小林 僊男
和歌山県防衛協会	会 長	山本 進三
鳥取県防衛協会	会 長	平井 耕司
島根県防衛協会連合会	会 長	久保田 一朗
岡山県防衛協会	会 長	松田 久
広島県防衛協会	会 長	松藤 研介
山口県防衛協会	会 長	清原 生郎
香川県防衛協会	会 長	佐伯 勇人
徳島県防衛協会	会 長	住江 啓治
愛媛県防衛協会	会 長	三好 賢治
高知県防衛協会	会 長	山元 文明
福岡県自衛隊協力会連絡協議会	会 長	谷川 浩道
佐賀県防衛協会	会 長	山田 裕久
長崎県防衛協会	会 長	平田 研
大分県防衛協会	会 長	吉村 恭彰
熊本県防衛協会	会 長	木村 敬
宮崎県防衛協会	会 長	河野 俊嗣
鹿児島県防衛協会	会 長	塩田 康一
沖縄県防衛協会	会 長	國場 幸一
全国防衛協会連合会女性部会	会 長	衛藤 まり子
全国防衛協会連合会青年部会	会 長	溝渕 信一